

持続可能な社会の創造に貢献する力を育てる

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人 (横浜のビジョン)

自分が好き、友だちが好き、学校が好き、このまちが好き
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子ども～

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

・第4期教育振興基本計画 ・横浜教育ビジョン2030
(横浜版学習指導要領)
一人ひとりの子どもにしっかり教え、しっかり引き出す指導を通して、「知」「徳」「体」「公」「開」で示す横浜の子どもの育成を目指します。

重点的課題：国語力及び学習の基礎的能力・豊かな心・健康でたくましい体・社会の変化に対応する力・コミュニケーション能力・情報社会を生き抜く能力・
具体的取組：「横浜の時間」・小中英語教育・読解力向上へ向けた横浜型指導モデル・一人ひとりのニーズに応じた教育

子どもや地域の実態
地域の願い
保護者の願い
教職員の願い
いずみ野中学校教育目標
幼稚園・保育園の運営方針
学校運営協議会

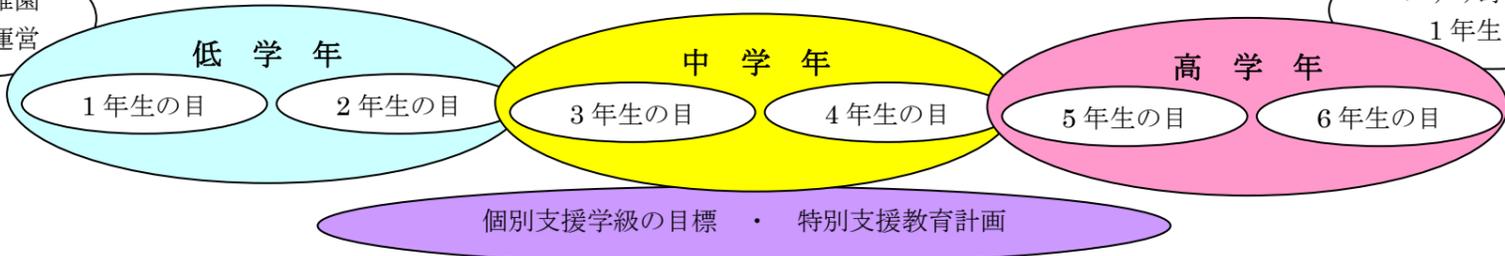
学校教育目標

- ともに学び合い、身近なことから問題を見つけ、最後まで粘り強くやり遂げる子どもを育てます。(知)
- 自分のよさに気づき、相手のよさや違いを認めて心豊かに行動できる子どもを育てます。(徳)
- 食育を通して、自分の体や成長に関心を持ち、心身ともにたくましく生きる子どもを育てます。(体)
- いずみ野のまちや横浜を愛し、人々や自然から学び、よりよい社会をつくる子どもを育てます。(公)
- 横浜や日本の伝統や文化を知り、世界や地球環境に目を向け、様々な人々と共生しながら自分たちの未来を拓く子どもを育てます。(開)

学校教育目標を実現するための具体的な目標

- 知：地域教育財の活用や個に合わせた学びの環境を整え、学び合いを通して基礎基本の定着を図り、身近なことに興味関心を広げながら課題解決に向けて粘り強く取り組む子どもを育てます。
- 徳：大人のネットワーク（PTCA）を結び、より良い環境教育を構築しながら自他の違いを認め、心豊かに行動する子どもを育てます。
- 体：食生活や体力づくりなどの大切さに気づき、望ましい生活習慣を身に着け自分の心と体の健康づくりに進んで取り組む子どもを育てます。
- 公：まちの人々や自然にふれる農業生産活動、教科学習などを通して、いずみ野のまちや横浜を愛し、まちの人々と心をつなぎ生き方を学ぶ子どもを育てます。
- 開：横浜や日本の伝統や文化を大切に世界の人々とつながる力を伸ばし、世界や地球環境に目を向けた行動ができる子どもを育てます。

近隣幼稚園
保育園運営



いずみ野中学校
1年生目標

各教科等教育活動の指導の重点

<p>☆ 豊かな心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「人とのつながりを大切にする」ことをテーマに全教育活動で取り組む。 ・ 農業生産活動、まちの人とのふれあい活動等で礼儀や生き方を学ぶ ・ 道徳や人権教育、特別活動の指導の充実 ・ 学校保健委員会の取組 ・ 食教育・読書活動の推進 <p>☆ 健康でたくましい体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生命を大切にし、自分の心と体づくりに取り組む。 ・ 診断結果や身体測定結果を体づくりに役立てる ・ 体力向上へ進んで取り組む(全校体操、縄跳びなど) ・ 食教育の推進(地産地消の給食、保護者への啓発等) <p>☆ 言語能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 表現力の育成を図る。 ・ 「聞く・話す・書く」の指導と定着、表現力の育成 ・ 読書活動の日常化を推進する 	<p>教科等の目標</p> <p>低中高学年別の目標</p>	<p>☆ 問題解決能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題を発見し、解決する力の育成を図る。 ・ 協働的に解決する場の設定 ・ 財と繰り返し関わることができる環境作り <p>☆ 情報化社会を生き抜く能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報機器操作に慣れ、有効に活用できる ・ 情報モラルの育成(指導と保護者への啓発) ・ PCを使った表現活動 ・ 学習情報センターとしての図書館の整備と利用指導 ・ 英語教育の充実 <p>☆ 持続可能な社会の創造に貢献する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境」「SDGs」「食」「福祉」「安全」「キャリア」教育の充実 ・ 外部講師による授業 ・ 体験学習等
--	--------------------------------	--

4つの具体的取組

「横浜の時間」の取組 ・ 体験的活動や問題解決学習 ・ 地域とのつながり	小中学校英語教育の推進 ・ 横浜国際コミュニケーション活動(YICA)の充実	読解力向上へ向けた横浜型指導モデルの推進 ・ 図書室整備と読書活動の充実	一人ひとりのニーズに対応した教育の実現 ・ 特別支援教育の充実 ・ インクルーシブ教育の充実
--	---	---	--

<連携・協力>

幼稚園・保育園との連携・協力 ・ 情報交換・相互交流(教職員・児童・園児)	中学校との連携・協力 ・ 情報交換 (6年生の学校訪問及びクラブ体験・小中合同授業参観等)	共に育てる大人のネットワーク(PTCA) ・ MSIの活動
--	--	----------------------------------

教育課程・児童理解・児童指導

学校評価